

第 33 回 南木曾町社会福祉協議会 サロン交流会 開催



三遊亭 鬼丸師匠による落語

皆様のご協力により
会場に笑顔があふれました！
ありがとうございました。



各サロンの紹介ポスター

第33回南木曾町社会福祉大会

11月19日(日)南木曾町南木曾会館において、「第33回南木曾町社会福祉大会」を開催しました。当日は、社会福祉事業に尽力された皆様への表彰式と、サロン交流会と兼ねて、落語家でTVやラジオ、映画などで活躍中の三遊亭鬼丸師匠による講演会が行われました。

当日、会場へ足を運んでいただいた皆様や、協賛・協力団体の皆様には大変お世話になり、ありがとうございました。

なお、表彰を受けられましたのは次の方々です。

(敬称略・順不同)

○社会福祉事業功績表彰

松原 明彦 青木 太吉

○社会福祉事業功労表彰

阿征 富子 亀山 久美子 松井 脩一
赤坂 素代子 小倉 芳江 岡田 早苗

○社会福祉事業善行表彰

松川 利子 吉田 幸史



講演会 ～落語的生き方のすすめ～

講師 三遊亭 鬼丸 師匠

「我々落語界では、南木曾に呼ばれるようになったら一人前と言われております。」とユーモアを交え、軽快に始まりました。鬼丸師匠には、「落語的生き方のすすめ」と題し、師匠の半生をお話いただきましたが、落語的会話術で会場内が笑いで包まれました。

講演後の落語では、昔話と落語をご披露していただき、笑いの絶えない時間でした。会場に足を運んでくださった多くの方々が、笑う事の大切さを感じられたようでした。



フードドライブのご協力ありがとうございました。



社会福祉大会の際には、多くの皆様より温かいご支援をいただきありがとうございました。ご支援いただきました食糧は、長野市社会事業協会フードバンクを通じて、県内の生活困窮により食糧が不足している方に届けられます。



社協会費の納入と 赤い羽根共同募金運動のお礼

南木曾町社会福祉協議会
南木曾町共同募金委員会

1 社協会費の納入について

社協会費の納入につきましては、皆様に大変お世話になり、厚くお礼申し上げます。

11月22日現在の状況は、一般会費が、会員数1,322人で、会費1,322,000円を納入していただきました。

また、特別会費と賛助会費につきましても合わせて160,000円のご協力をいただいております。

ご協力いただいた会費は、いきいき地域福祉支援事業(敬老会、サロン活動助成)、心配ごと相談、認知症家族の会、広報活動事業などに充てさせていただきます。

2 赤い羽根共同募金運動について

南木曾町共同募金委員会では10月から年末までの間、赤い羽根共同募金運動を展開しています。各区長さんを通じてお願いしている戸別募金、企業・個人事業主様からの募金等で皆様のご協力をいただいております。

今年度の目標額は1,500,000円で、11月22日現在での募金額は899,640円となっています。

共同募金はいったん中央募金会へ集約されますが、各市町村募金額の約75%が各市町村の福祉事業に活用されるよう翌年度配分されますので、会費と同様に地域福祉各事業へ充てさせていただきます。

南木曽デイサービスセンター 屋外での外気浴を行いました。



普段レクリエーション活動をしている午後の時間帯に、外気浴を兼ねて短時間の散歩を行いました。秋とは思えない暖かな気候でしたが、皆さん表情よくリフレッシュされたご様子でした。

※10月16日～31日まで間、デイサービスの給湯ボイラー交換工事のため、デイサービスでの入浴を部分休止させていただきました。日頃から、デイサービスでの入浴を楽しみにされているご利用者様、ご家族様には大変なご不便とご負担をお掛けいたしました。皆様のご理解ご協力ありがとうございました。

宅老所 喜楽庵

文化文政風俗絵巻之行列



綺麗な花嫁さんにうっとり！
たくさんカメラマンに
びっくり！緊張～



防災訓練

「厨房から火が出ました！
すみやかに避難しましょう」
落ち着いて安全に避難できました。

町民展に出かけました！
上手な作品に感心されて
いました。



町内紅葉ドライブに出かけました♪



壁紙ギャラリー デイサービスと宅老所「喜楽庵」

四季折々、利用者さんと職員の力作が飾られています。



居宅介護支援事業所 ～日々、自己研鑽～

居宅介護支援事業所では、木曽郡内で開催されている病院や事業所の研修へ参加させて頂いたり、オンラインを活用して郡外や県外の病院や事業所が開催している研修会へ参加させていただいています。



ボランティア活動事業 ボランティアカフェ「折り紙講座」

12月1日(金)妻籠町並み交流センターにて、小倉美砂子さん、清水満智子さん、角野千津子さんの3名を講師にお迎えし、折り紙講座を開催しました。クリスマスやお正月を控えたこの時期にピッタリの3種類の折り紙を作成しました。完成品を1つ寄付していただき、配食サービスご利用者さんにお配りする予定です。



地域支え合いの会

「なぎそ・おたすけ隊」

全体会・フォローアップ研修

7月24日(金)南木曾会館にて、おたすけ隊全体会を開催しました。協力員26名の方に参加していただき、令和4年度の実績報告と今後もニーズに合わせ、よりよい支え合いの活動ができるよう話し合いました。全体会に続き、フォローアップ研修として、長野県傾聴ボランティア連絡協議会代表の長谷川昭氏を講師にお招きし、『傾聴の基礎講座』と題して、ロールプレイを交え傾聴の基本を学びました。耳を傾けて誰かが話を聴いてくれるだけで、心にある寂しさや不安が軽くなって前向きな気持ちになれることを学びました。



担い手研修会開催

8月から12月にかけて、「なぎそ・おたすけ隊」の担い手研修会を開催しました。各会ごとに講師をお招きし、福祉やボランティア等について学びました。参加者からは、楽しく学べて良い経験になったという感想を聞くことが出来ました。希望していただいた方には、協力会員の登録を

していただく第4回目の講座で初のボッチャ体験



雪かき隊の会議



11月29日(水)南木曾会館にて、雪かき隊の会議を開催しました。昨年度の実績報告後、雪かき申し合わせ事項の確認や活動場所の確認、意見交換を行いました。「雪かきは重労働だから、高齢者には負担が大きいく、少しでも困っている人の力になれば…」と参加者の皆さんから暖かい思いを聞くことができました。

雪かき隊の皆さん、移動中の事故や活動中のケガに気を付けて、よろしくお願いします。

介護予防サポーター研修会

(地域巡回リハビリテーション)

10月から11月にかけて、7分館で町主催の地域巡回リハビリテーションと共催で開催しました。木曾病院リハビリテーション技術科の先生に講師をしていただき、フレイル予防のための三つの柱(運動・社会参加・栄養)のお話をしていただき、予防の体操、足の筋力トレーニングを実践、認知症予防のための脳トレや、嚥下障害について学びました。誤嚥性肺炎を回避するための改善法を具体的に学ぶ場面では、「身近な問題だから、参考になる」と皆さん関心を持って聞いていただきました。



高齢者疑似体験・車椅子体験

11月6日(月)、南木曾中学1年生の人權学習の一環として、高齢者疑似体験が行われました。足や腕におもりをつけ、視野を狭くするメガネをつけた状態で階段昇降、新聞や雑誌のめくりにくさを体験、車椅子での段差や坂道を体験しました。生徒さん達からは、車いすに実際乗ってみたら、「急に押されたり上げられると怖かった」「装具をつけたら、見にくいし動きにくくて不自由だった」という感想がありました。



認知症サポーター養成講座

11月14日(火)に南木曾小学校3年生、11月30日(木)に南木曾中学校1年生を対象に開催しました。小学生的皆さんは、紙芝居やクイズに関心を持って楽しく話を聞いていました。中学生の皆さんは講義とDVD鑑賞を行い、真剣に聞いていました。受講された皆さんにはサポーターの証として小学生にはオンラインリングとサポーターカードを、中学生にはピンバッジとサポーターカードをお渡ししました。



出張ほっとカフェを開催しました

つまご会場・ひろせ会場

どちらの会場も楽しみにしていただいたとことで沢山の方にお越しいただきました。飲んだり食べたりおしゃべりに花が咲いていました。

ほっとカフェは認知症の方とその家族、地域の方、どなたでもお気軽に参加いただける場所です。いちど覗いてみて下さい。ホッと息つけるように飲み物とおやつを用意してお待ちしています。



毎回ボランティアさんが素敵なお花を用意してくれます。いやされます～

つまご会場

7月11日(火) 10時～11時30分
妻籠町並み交流センターの会議室



ひろせ会場

10月11日(水) 10時～11時30分
広瀬分館の和室

送迎車を更新しました



このほど、宅老所「喜楽庵」の送迎車を更新しました。これから、交通ルールを守り、利用者様の安全で快適な送迎が出来るよう、心掛けてまいります。

社協施設休業の報告

コロナウイルス感染症の影響により、デイサービスを9月6日(水)から16日(水)まで休業し、皆様には多大なご迷惑とご心配をお掛けしましたことを心からお詫び申し上げます。今後も職員一同万全を期してまいりますと存じますので、ご理解ご協力のほどよろしくお願いいたします。
ご利用者様やご家族が体調不良の場合は事前にご連絡ください。

給食配達ボランティアを

募集します！

なぎそ・おたすけ隊／雪かき隊を

南木曾町社会福祉協議会では、町からの委託を受け、調理困難な一人暮らしの高齢者や、高齢者のみの世帯等に対し、栄養バランスの摂れたお弁当を提供するサービスを行っています。

- ・月曜日～土曜日 (11時頃～12時頃)
- ・1日 3件～6件
- ・月3～5回(ご都合に合わせて組ませていただきます)

※配達時にはボランティアさんのお車を使用させていただきます。
※交通費として1回500円をお支払いさせていただきます。



ご協力いただける方は、社協までご連絡をお願いいたします。

南木曾町社会福祉協議会 ボランティアセンター
0573-75-5516 ※※75-5516

なぎそ・おたすけ隊とは住民同士の助け合いの活動です。『雪かき隊』として12月～3月の間、活動していただける方を募集します。活動場所は利用会員として登録をしていただいている方の玄関から公道までの通路と生活に必要な範囲になります。



＊＊お申込み・お問い合わせ＊＊

南木曾町社会福祉協議会

☎0573-75-5516

※※75-5516

FAX 0573-75-5521

寄付品

- 仙名ハル 堀満ゆ美
- 林勝利 加藤富士子
- 傳田清(長野県社協)
- 栗屋明子 橋本貴美子
- 南木曾小学校PTA
- 原愼子 白金克彦



あたたかなご厚志
ありがとうございます

令和5年7月～令和5年11月分受付分

編集後記

今年はバレーボール(パリオリンピック出場決定)にバスケットボール、ラグビー、野球ではWBC優勝、プロ野球では阪神が38年ぶりのあれ(優勝)をほたし、大谷選手は最優秀選手賞(MVP)選出とスポーツで日本の活躍が目立ちスポーツ好きもそうでない人も元気をもらったのではないのでしょうか？
いつまでも暑いね、の会話から急に秋めいてきれいな紅葉に癒され、町内にも観光客が目立ちうれしい限りです。家の中にも歓迎できないカメムシが大量に発生し悪戦苦闘の日々、カメムシが多い年は雪が降るらしいよ、の声に雪は少ないことを願うばかりです。みなさん良いお年をお過ごしください。来年も元気になる話題が多いことを願って・・・